

第25期 事業報告書

2003年4月1日～2004年3月31日

THE SPIRIT OF HOSPITALITY



Q 主幹事業について、現状と見通しをお聞かせ下さい。

前期までの過去3年間は、当社にとって磐石な将来のための基盤づくりの期間でした。そのため、この間は年度テーマも『守成』『泰然』『萌芽』と社内向きのものを定めてグループの持続発展に努めて参りましたが、今期は年度テーマを『転機』と掲げ、明確な事業方針を持ってスタートを切りました。

まず、今期も概ね順調な稼働率を維持した学生寮事業においてははっきり明確になったことは、専門学校様に加え、今後さらに大学・短大様との提携を加速度的に進めていくということです。『国公立大学の独立行政法人化』に伴う体制整備や、大学様が所有する学生寮などの運営受託にも、当社の寮システムがお役に立てるのではないかとそれが当社にとって大きな転機・戦略の柱になるであろうと考えております。エリア的には、今期より新潟、また大学・短大様の大きなマーケットを持つ京都においても事業展開を始めておりますが、さらに来期には広島へも展開予定です。

社員寮事業につきましては、国内経済の底入れ感により、企業様の大量採用も徐々に増加しつつあり、社員寮の需要も好転すると見えています。ただし企業様の福利厚生に対する考え方は従来に比べて大きく変化しており、完全なるアウトソーシングを導入し、社員様個人が選択したものに補助をするなどの傾向が強まっています。つまりただ単に当社のドリーシリーズを企業様にすすめるだけではなく、利用される個人、を見据えた商品・サービス、また価格等のさらなる追究は欠かせないでしょう。

またワンルームマンション事業につきましては、既に進められている[®]e-Cube工法、についての研究に時間を要しましたが、ハード面が確立されれば開発が容易となり、ローコストでハイクオリティーな新しいタイプのワンルームマンション『ドミールガーデン』シリーズを、来年よりお客様に提供できる体制が整いつつあります。



代表取締役社長 石塚 晴久

“日本一の宿屋”を目指します。

Q ホテルやスパ事業など、“癒し”事業についての成長戦略をお聞かせ下さい。

企業の存在価値は、その事業がいかに社会のお役に立つか？という社会性にあると考えますが、その事業領域つまり得意技は、当社の場合やはり“下宿事業”です。よって、他社との差別化のポリシーは「下宿屋がホテルや旅館を経営するようになる」の追究ということになります。従来リゾートと言えば、日常経済からかけ離れたコストがかかり、一部の人がその恩恵を受けられない、またお仕着せのサービスで訪れた方を事務的・流れ作業的にさばいていくような感があったかと思います。当社が目指すのは、より適正な価格の中で、ホンモノの“癒し”を提供すること。そのキーワードの1つが“自然との共生・調和、”と考えています。この7月にオープンする「ザ・ビーチタワー沖縄」は、恵まれた立地を活かした大型ホテルですが、石垣島の情緒あふれる“島宿”を沖縄での第2棟目に、また静岡の伊豆高原では、より自然を身近に感じる宿なども計画中です。今期テーマ「転機」を軸に、進化する下宿屋が創る日本一の宿屋の実現にも挑戦して参ります。どうぞ主幹事業ともどもご理解・ご支援を賜れば幸いと存じます。

財務ハイライト

売上高(連結)

7.9%増 (対前期比)

540 億 81 百万円

当期の売上高は、連結で54,081百万円(対前期比7.9%増)、単体で36,897百万円(対前期比3.9%増)となりました。

経常利益(連結)

4.5%増 (対前期比)

40 億 60 百万円

当期の経常利益は、連結で4,060百万円(対前期比4.5%増)、単体で3,529百万円(対前期比1.4%増)となり、前期に引き続き最高益を更新することができました。

当期純利益(連結)

4.8%増 (対前期比)

21 億 38 百万円

当期の純利益は、連結で2,138百万円(対前期比4.8%増)、単体で1,835百万円(対前期比6.7%増)と増益となりました。

1株当たり当期純利益(連結)

9円56銭減 (対前期比)
※株式分割調整後比較

180 円 26 銭

当期の1株当たり当期純利益は、連結で180円26銭、単体で157円18銭となりました。配当金は、1株につき33円とさせていただきます。平成15年5月20日に株式を1:1.1に分割しております。

第25期(当期)の総括

当期の売上高は、連結で54,081百万円（前期比7.9%増）、単体で36,897百万円（前期比3.9%増）、当期純利益では、連結で2,138百万円（前期比4.8%増）、単体で1,835百万円（前期比6.7%増）と前期に引き続き順調な業績となりました。

寮事業につきましては首都圏一極集中化傾向と関西経済圏との格差がありましたが、『国公立大学の独立行政法人化』に伴う体制整備への対応や企業様・学校様との提携強化・信頼関係の構築に努めた結果概ね前期同様の安定成長を維持することができました。

ビジネスホテル事業も高稼働を維持し、今期はリゾート事業（癒し事業）の強化を含め他事業との相乗効果に努めたグループ経営によりさらなる飛躍の経営基盤が整いました。

25年間の成長を支える独自のビジネスモデル

共立メンテナンスは創業以来、オーナー様、提携学校・契約企業様、入居者の皆様のすべてにメリットのある事業プランを目指し、独自のサブリース方式を確立しています。この資産を持たない事業システムが、私どもの安定した事業運営の基盤として、創業からの絶え間ない成長を支え続けています。



寮事業

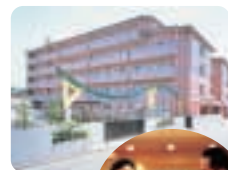
学生寮事業 [ドミトリー]

弊社社員である寮長・寮母が常駐し、手作りの食事や日常生活のお世話を通じて、ひとり暮らしをお手伝いする学生寮事業。安心・快適なだけでなく、様々な人と触れ合うことで、より充実した学生生活を実現する生活空間として、入居される学生さんはもとより、親御さんや学校様からご支持をいただき、主に専門学校様・各種学校様・予備校様等との提携によって事業を拡大させていただきました。近年では、専門学校様等との間で培った信頼関係と実績を評価いただき、4年制大学様との提携も進み、今期も前期同様、順調なスタートを切りました。これからも提携校様、親御様、学生さんにより強く支持いただけるよう、さらにより多くの方々にご利用いただけるよう努力して参ります。また今期より新潟・京都において事業をスタートし、来期は広島へも新たな事業所を開設する予定です。



社員寮事業 [ドミー]

学生寮同様、弊社社員であるマネージャー夫妻が常駐し、手作りの食事や日常生活のお世話に加え、肩書きにとらわれない人脈形成など、社会人の方のひとり暮らしを応援する社員寮事業。企業様にとっても、面倒な事務手続きが大きく簡素化されることに加え、全国主要都市にある弊社社員寮の中から「必要な時に、必要な場所に、必要な期間」ご利用いただける利便性を兼ね備えています。従来は主に若手社員用独身寮として企業様のご要望で契約いただくケースが大半でしたが、近年は単身赴任の方など個人の方にご見学いただいた後、法人契約へ発展するケースが増えております。主に関西圏における経済環境の影響などにより、前期の利用実績は伸び悩みましたが、新卒採用の増加など事業環境の好転を契機に、グループ力を駆使し、全国的に企業様との関係強化を推進すると共に、今まで以上に利用者様個人に支持される商品づくりに注力し、結果としてより多くの企業様にご利用いただけるよう努力して参ります。



私たちの『顧客第一の心』となって広がっていきます。

ワンルームマンション事業【ドミール】

賑いなしでも安心して快適な住まい
をご提供するドミール事業。これ
まで寮をご利用いただいていた学
校様・企業様からのワンルームマ
ンションタイプの住まいに対する
ご要望にお応え出来るよう開発強
化中です。来春には東京都心に
180室の大規模物件がオープン予定
です。また、ローコストでハイク
オリティなワンルームマンション
『ドミールガーデン』シリーズも、
“e-Cube工法”の研究に時間を要
しましたが、漸くハード面が確立
され来期よりお客様に提供できる
体制が整いつつあります。



HOTEL&SPA事業

ビジネスホテル事業【ドミーイン】

寮事業で培ったノウハウによる合理性と
快適性を併せ持つビジネスホテル「ドミ
ーイン」事業。手足が伸ばせる大浴場など、
“住む”をテーマに、独自の運営手法と、常
にお客様の声を反映させる姿勢に評価を
いただいて高稼働を誇っております。
また当事業のノウハウを展開した「スパ事
業」に関しては、第一号店の「行田天然温
泉 古代運物語」に続き、この5月、東京・
亀有に「大谷田温泉 明神の湯」をオープ
ンし、“都会の中の湯治場”として好評を
いただいております。





街の気軒を癒し所
天然温泉かけ流し

古代運物語

大谷田温泉

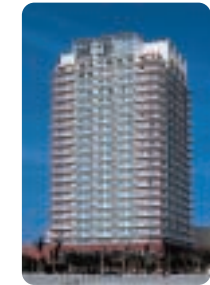
2004.5/21
開業

明神の湯

東京都足立区大谷田1-18-1 TEL03-5613-2683

リゾート事業【ウェルネスの森・ドミーヴィラ】

旅の宿としてはもちろん、
企業の保養所としてもご
利用いただけるリゾート
事業。その土地土地の良
さを活かしつつ、ご利用
下さる方が五感で楽しみ、
心からほっとしていただ
ける宿を、運営オペレー
ションの工夫により適正
価格でご提供することを
目指しています。



2004.7/1
プレOPEN!



ファミリー(和洋室) 約49㎡



ツイン 約46㎡



コーナースイート 約49㎡

第26期は、ウェルネスの
森伊東の別荘「海心庵 米
屋」のオープンに続き、
7月に沖縄県北谷町にて
280室の大型ホテル「ザ・ビーチタワー沖縄」をオープン予定
です。また既存のホテルを含め、天然温泉施設の充実等にも力を入
れておりますが、今後は「自然との共生・調和」ということをテ
ーマの1つと捉え、進化する下宿屋が展開する“日本一の宿屋”
の実現を目指して邁進して参ります。

ウェルネスライフ事業【シニアライフ事業】

シニアの方にも安心して、ま
た気軽に入居いただける賃貸
式住まいを運営するウェルネ
スライフ事業。今期は特に
HOTEL&SPA事業との連携を
強化し、シニア住宅の見学と
リゾートホテルが体験してい
ただけるバスツアー等の企画



で、稼働も着実に上がりつつあります。またドミー城北公園に
続き、ドミー相模原でも“指定訪問介護サービス事業所”認可
を取得。より安心で生き生きとした毎日を送っていただけるよう、
スタッフ一同、笑顔でお手伝いさせていただきます。

連結財務諸表〔要約〕

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2004年3月31日現在	2003年3月31日現在
資産の部		
流動資産	22,122	22,138
固定資産	55,715	49,497
有形固定資産	34,676	26,825
無形固定資産	2,295	2,362
投資その他の資産	18,744	20,310
繰延資産	29	12
資産合計	77,865	71,647

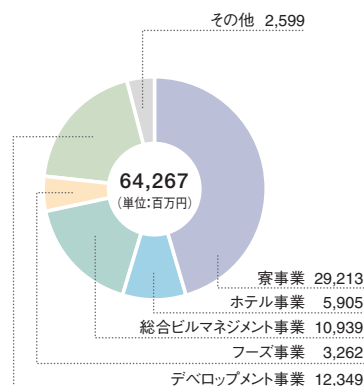
(注) 記載金額は単位未満を四捨五入にて算出しております。

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2004年3月31日現在	2003年3月31日現在
負債の部		
流動負債	29,374	31,610
固定負債	29,433	23,146
負債合計	58,806	54,755
少数株主持分	124	67
資本の部		
資本金	3,506	3,290
資本剰余金	4,314	4,099
利益剰余金	11,410	9,741
その他有価証券評価差額金	△ 10	△278
自己株式	△285	△ 28
資本合計	18,935	16,824
負債・少数株主持分及び資本合計	77,865	71,647

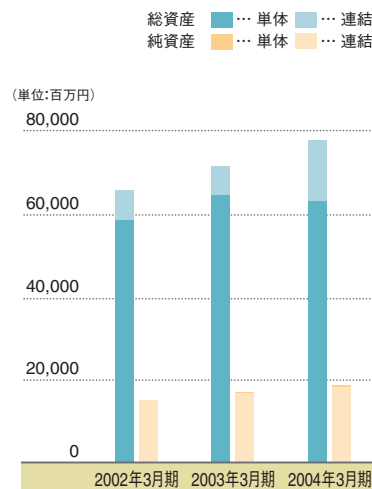
(注) 記載金額は単位未満を四捨五入にて算出しております。

■ セグメント別売上高 (連結)

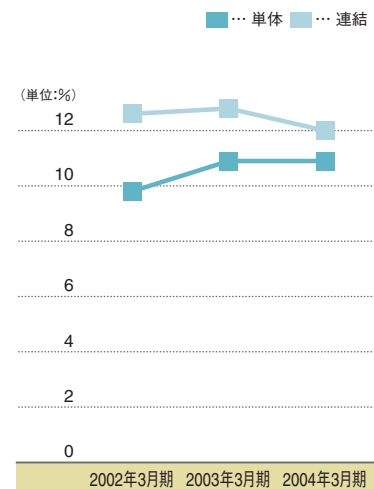


(注) 1. 記載金額は単位未満を四捨五入にて算出しております。
2. 上記セグメント別売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。尚、連結消去は10,187百万円です。

■ 総資産・純資産 (単体・連結)



■ 株主資本利益率 (単体・連結)



連結損益計算書

科 目	当 期	前 期
	2003年4月1日から 2004年3月31日まで	2002年4月1日から 2003年3月31日まで
売上高	54,081	50,109
売上原価	43,540	39,324
販売費及び一般管理費	6,537	6,636
営業利益	4,004	4,149
営業外収益	743	292
営業外費用	687	555
経常利益	4,060	3,885
特別利益	167	736
特別損失	330	876
税金等調整前当期純利益	3,897	3,745
法人税、住民税及び事業税	1,674	1,952
法人税等調整額	60	△255
少数株主利益	25	9
当期純利益	2,138	2,039

(注) 記載金額は単位未満を四捨五入にて算出しております。

連結剰余金計算書

科 目	当 期	前 期
	2003年4月1日から 2004年3月31日まで	2002年4月1日から 2003年3月31日まで
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	4,099	4,099
資本準備金期首残高	4,099	4,099
資本剰余金増加額	215	—
転換社債の転換による資本準備金増加額	215	—
資本剰余金期末残高	4,314	4,099
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	9,741	8,131
連結剰余金期首残高	9,741	8,131
利益剰余金増加高	2,138	2,039
当期純利益	2,138	2,039
利益剰余金減少高	468	430
配当金	350	308
役員賞与	119	122
自己株式処分差損	0	—
利益剰余金期末残高	11,410	9,741

(注) 記載金額は単位未満を四捨五入にて算出しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当 期	前 期
	2003年4月1日から 2004年3月31日まで	2002年4月1日から 2003年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,673	1,022
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,908	△3,355
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,820	4,209
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増加額	585	1,875
現金及び現金同等物の期首残高	11,286	9,411
現金及び現金同等物の期末残高	11,871	11,286

(注) 記載金額は単位未満を四捨五入にて算出しております。

単体財務諸表〔要約〕

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2004年3月31日現在	2003年3月31日現在
資産の部		
流動資産	13,040	13,861
固定資産	50,183	50,706
有形固定資産	29,083	24,879
無形固定資産	585	650
投資その他の資産	20,514	25,176
繰延資産	28	12
資産合計	63,253	64,580

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2004年3月31日現在	2003年3月31日現在
負債の部		
流動負債	22,615	29,162
固定負債	22,240	18,859
負債合計	44,856	48,021
資本の部		
資本金	3,505	3,290
資本剰余金	4,314	4,098
利益剰余金	10,884	9,477
その他有価証券評価差額金	△ 22	△281
自己株式	△285	△ 27
資本合計	18,396	16,558
負債・資本合計	63,253	64,580

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2003年4月1日から 2004年3月31日まで	2002年4月1日から 2003年3月31日まで
売上高	36,897	35,505
売上原価	28,780	27,154
販売費及び一般管理費	4,786	4,854
営業利益	3,330	3,497
営業外収益	777	465
営業外費用	578	482
経常利益	3,529	3,480
特別利益	166	707
特別損失	298	1,036
税引前当期純利益	3,397	3,152
法人税、住民税及び事業税	1,405	1,630
法人税等調整額	157	△198
当期純利益	1,835	1,720
前期繰越利益	163	196
中間配当額	177	151
自己株式処分差損	0	—
当期末処分利益	1,821	1,764

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

利益処分

(単位：百万円)

科 目	当 期
	2004年6月25日
当期末処分利益	1,821
利益処分額	1,633
株主配当金	189
1株につき17円00銭 (普通配当17円00銭)	
役員賞与金	94
(うち監査役賞与金)	(4)
任意積立金	1,350
別途積立金	1,350
次期繰越利益	187

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2004年3月31日現在)

- 会社が発行する株式の総数 …… 29,985,700株
- 発行済株式の総数 …… 11,341,541株
- 株主数 …… 4,994名

● 大株主

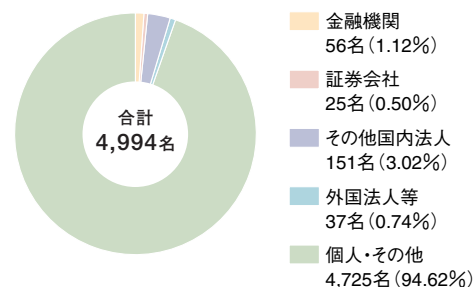
株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数 (千株)	議決権比率 (%)	持株数 (千株)	議決権比率 (%)
石塚 晴久 ……	1,625	14.72	—	—
(有)マイルストーン ……	1,296	11.74	—	—
日本マスタートラスト信託銀行(株) ……	787	7.13	—	—
(財)共立国際交流奨学財団 ……	715	6.47	—	—
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) ……	601	5.45	—	—
(株)三井住友銀行 ……	480	4.35	—	—
(株)みずほ銀行 ……	289	2.62	—	—
日本生命保険相互会社 ……	193	1.76	—	—
(株)東京三菱銀行 ……	175	1.59	—	—
明治安田生命保険相互会社 ……	174	1.58	—	—

(注) 1. 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。

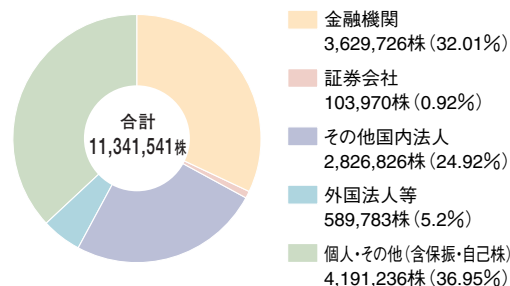
日本マスタートラスト信託銀行(株) 787千株
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 601千株

2. (株)みずほ銀行への出資はありませんが、同行の完全親会社の(株)みずほフィナンシャルグループの普通株式87株を所有しております。

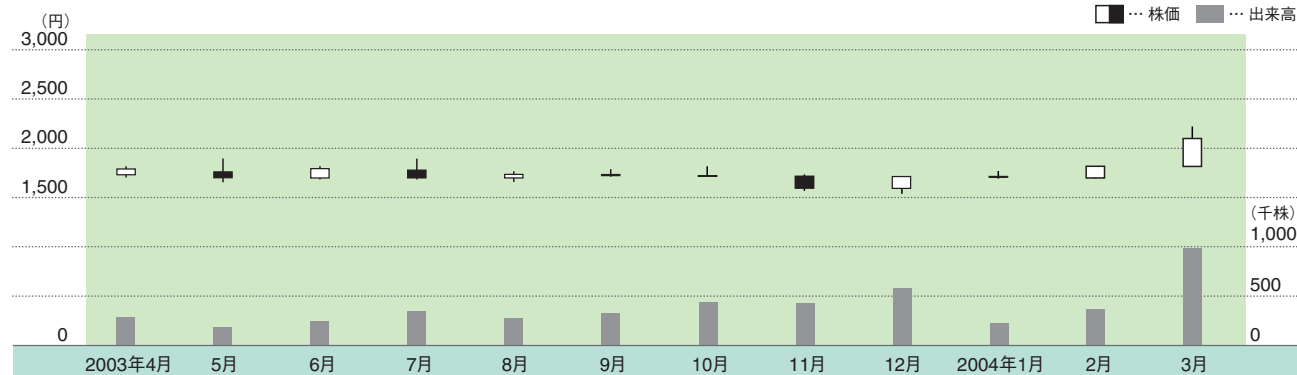
■ 所有者別株式分布



■ 所有数別株式分布



■ 株価及び出来高の推移



株主様へのご案内

株主優待券

当社は、100株以上の株主様を対象に様々な優待制度を実施しています。ぜひご利用下さい。

- (1) 基準日 3月末、9月末（年2回）
 (2) 優待額 100株以上500株未満 5,000円
 （半期分） 500株以上1,000株未満 10,000円
 1,000株以上10,000株未満 25,000円
 10,000株以上 50,000円
 (3) 対象施設 自社直営施設、関連会社施設

サービス内容	地区	お問合せ先
学生会館・社員寮	全国各地	03-5295-7791～2
シニア向住宅	北綾瀬・板橋・相模原	0120-151-084
ビジネスホテル	浅草・目黒青葉台・谷塚・蘇我・札幌 仙台・新潟・なんば・新大阪・名古屋・広島	03-5295-7879
リゾートホテル	安比高原・熱海伊豆山 伊東・箱根・那須・沖縄	03-5295-7886
研修センター 「リフレフォーラム」	江東区東大島	03-5609-1201
外食店舗	首都圏他	03-5295-7880
ワンルームマンション	首都圏・札幌・大阪	03-5295-7914

株式事務手続のご案内

- 決算期 毎年3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 利益配当金受領株主確定日 利益配当金 毎年3月31日 / 中間配当金 毎年9月30日
 基準日 毎年3月31日
 公告掲載新聞 日本経済新聞
 （決算公告につきましては、日本経済新聞に代えて当社ホームページの次のアドレスに掲載しております。
 決算公告アドレス <http://www.kyoritsugroup.co.jp/index.html>）
 1単元の株式数 100株
 名義書換代理人 みずほ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
 〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 03-5213-5213（代表）
 同取次所 みずほ信託銀行株式会社 本支店
 みずほインベスターズ証券株式会社 本支店

株主インフォメーション

「くじら・かあ〜ど」優待施設利用カード

サービス事業社 変更のご案内

■ ベネフィット・ステーションへ ■

当社の株主優待制度である「くじら・かあ〜ど」が、新たに充実したサービス内容で平成16年4月より生まれ変わりました。これは、「くじら・かあ〜ど」を運営している株式会社福利厚生課が一層

の飛躍とサービス内容のご提供を図るため、福利厚生代行事業の最大手、株式会社ベネフィット・ワンへ営業譲渡をしたことに伴うものです。ご提供するサービス内容も「ベネフィット・ステーション」へと変更させていただきました。今まで以上に時代に即した、利便性の高いサービス内容となっておりますので、是非ご利用下さい。なお、ガイドブック及びカードは7月上旬にご送付申し上げます。



※詳しいご案内をご希望の方はお気軽に
(株)共立メンテナンス TEL 03-5295-7777(代表)までお問い合わせ下さい。

“癒しの宿・癒しの湯”

その土地や建物の個性を活かしつつ、お客様1人1人の声を聴きながら、
こだわりを持って運営する癒しの宿と湯シリーズ。

リゾートホテル

一般の方はもちろん、企業の保養所としてもご利用いただけます。



1 ドーミーイン伊豆山

天然温泉
日帰り入浴可



2 ドーミーイン箱根

天然温泉
日帰り入浴可



3 ウェルネスの森 那須

準天然温泉
日帰り入浴可



4 ウェルネスの森 伊東

天然温泉
日帰り入浴可




5 ウェルネスの森 伊東 別亭 海心庵 米屋

天然温泉
日帰り入浴可



6 ザ・ビーチタワー沖縄
(裏表紙参照)

テルメヴィラちゅら〜ゆ (裏表紙参照)

天然温泉
かけ流し



1 行田天然温泉 古代蓮物語

天然温泉
かけ流し



2 大谷田温泉 明神の湯

天然温泉
かけ流し

ビジネスホテル

一泊から長期滞在、社員寮利用もOK!
ファミリーに人気の和洋室やレディースフロアなども。



- 1 ドーミーイン目黒青葉台
- 2 ドーミーイン浅草
- 3 ドーミーイン谷塚
- 4 ドーミーイン蘇我
- 5 ドーミーイン札幌
- 6 ドーミーイン仙台

- 7 ドーミーイン新潟
- 8 ドーミーイン名古屋
- 9 ドーミーイン新大阪センシティ
- 10 ドーミーインなんば
- 11 ドーミーイン広島

学生会館・社員寮

学生の方は、安心してひとり暮らしや勉強ができるよう
企業様向けには、自社寮として1部屋単位で利用できるよう
開発した安心・快適・2食付の寮です。



全国に
320棟

シニア向住宅



介護・医療・食事付、短期から長期利用まで
ご都合に合わせてご利用いただけます。

ドーミー北綾瀬
ドーミー城北公園
ドーミー相模原

外食店舗

納得いただける味と価格で素材の仕入れや調理はもちろん、
メニュー開発の段階からお客様にお召し上がりいただくまで。
味はもちろん、サービスなどすべてに妥協を許さず、
徹底したこだわりを通しています。

全国に
15店舗

研修センター



リフレフォーラム東大島

タラソテラピー施設



かなたラソ沖縄
(裏表紙参照)



会社概要 (2004年3月31日現在)

商 号 株式会社共立メンテナンス
本社所在地 東京都千代田区外神田2丁目18番8号
設 立 1979年9月27日
資 本 金 3,505百万円
従 業 員 数 1,236名

役 員 (2004年6月25日現在)

代表取締役社長	石 塚 晴 久	常 勤 監 査 役	稲 田 秀 明
取締役副社長	飯 塚 章	監 査 役	濱 本 義 郎
取締役副社長	上 田 卓 味	監 査 役	福 井 昭 一
常務取締役	蠣 崎 誠		
常務取締役	篠 原 謙 一		
取 締 役	竹 本 泉		
取 締 役	佐 藤 充 孝		
取 締 役	高 橋 和 重		
取 締 役	山 田 滋		
取 締 役	寺 山 昭 英		

支 店 関西支店・札幌支店・仙台支店・名古屋支店・九州支店

事 業 所

	東京地区	関西地区	札幌地区	仙台地区	名古屋地区	九州地区	その他地区	合計
	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟
学生寮・社員寮・ドミール	210	47	20	18	17	7	1	320
受託事業	135	35	16	4	11	9	1	211
リゾート事業	7	—	—	—	—	—	—	7
長期滞在型ビジネスホテル (ドリーミン)	4	2	1	1	1	—	3	12
その他	11	1	—	—	—	1	1	14
合 計	367	85	37	23	29	17	6	564

沿 革

- 1979年 9月 東京都葛飾区で株式会社共立メンテナンス設立
- 10月 千葉県松戸市において受託給食の営業を開始
- 1980年 4月 東京・神奈川地区で学生寮事業の営業を開始
- 1982年 7月 本社を東京都千代田区に移転
- 1983年 4月 株式会社サンエンタープライズを設立
(現・株式会社共立エステート)
名古屋地区で学生寮事業の営業を開始
- 1985年 4月 東京地区で社員寮事業、
大阪地区で学生寮事業の営業を開始
- 9月 大阪府吹田市に大阪支店を設置
- 1986年 4月 大阪地区で社員寮事業の営業を開始
- 12月 大阪地区で受託寮事業の営業を開始
- 1987年 5月 千葉県で外食事業の営業を開始
- 1989年 4月 札幌地区で学生寮事業の営業を開始
- 1990年 4月 仙台地区で学生寮事業の営業を開始
- 1991年 4月 福岡地区で学生寮事業の営業を開始
- 8月 仙台地区で社員寮事業の営業を開始
- 1993年 6月 本社を東京都千代田区外神田に移転
同時に名古屋営業所、札幌営業所、
仙台営業所、福岡出張所を設置
- 7月 長野県でリゾートホテル事業の営業を開始
- 8月 埼玉県でビジネスホテル事業の営業を開始
- 1994年 9月 日本証券業協会に株式を店頭登録
- 1996年 12月 東京地区でシニアライフ事業の営業を開始
- 1997年 10月 株式会社共立トラストを設立
- 1998年 6月 株式会社共立ケータリングサービス (現・株式
会社共立フーズサービス) を設立
- 1999年 3月 東京証券取引所市場第二部に上場
- 4月 株式会社共立コミュニケーションを設立
- 9月 株式会社共立ライブネットを設立
- 12月 株式会社日本プレースメントセンターを設立
(同社が株式会社ジューアップキャリアセンターの株式を取得)
- 2000年 6月 株式会社共立ファイナンシャルサービスを設立
- 2001年 3月 日産ビルネット株式会社の株式を100%取得
(現・株式会社ビルネット)
- 9月 東京証券取引所市場第一部に指定
- 2002年 5月 株式会社共立ケータリングサービスが
株式会社共立フーズサービスに社名変更
西日本本部が西日本支社へ昇格
- 12月 「行田天然温泉 古代運物語」オープン
- 12月 株式会社共立事業計画研究所を設立
- 2003年 5月 本社を東京都千代田区外神田2丁目18番8号に移転
共立メンテナンスグループも再編成し同住所へ
移転 ((株)ビルネットの一部を除く)
- 2004年 5月 「大谷田温泉 明神の湯」オープン
- 2004年 7月 「ザ・ビーチタワー沖縄」オープン (予定)

TOPICS

2004.7
OPEN



THE BEACH TOWER
OKINAWA

ザ・ビーチタワー沖縄

- 地上 24階
客室数 280室
宿泊定員 866名
- ◆付帯施設
レストラン (1F)
バーベキューガーデン (1F)
コンベンションホール (2F)
スパ・ド・ボーテ (2F)
ランドリールーム 他
- ◆客室タイプ
メゾネット
テラススイート
コーナースイート
ファミリー (和洋室/洋室)
ツイン
ダブル
ユニバーサルルーム

<http://www.churahama.com>



- 車で
●那覇空港から58号線を北へ約40分
●那覇市内から約30分
- バスで
●那覇空港から空港リムジン花号～
ザ・ビーチタワー沖縄ホテル前到着
(7月16日より)

北谷町温水利用型健康運動施設

2004.5
OPEN

Terme VILLA
ChūLa.U
ちゅらう



<http://www.chula-u.com>

沖縄初!「源泉かけ流し」

天然温泉を利用したヒーリングプール、
大浴場をはじめ、海を眺めるプールなどの
施設が充実。こだわりの音と光の演出が
癒しの効果を高めます。

アジア最大のタラソリゾート

かんなタラソ沖縄
Kanna Thalasso Okinawa

沖縄本島の中央部に位置する、宜野座村

「かんなタラソ沖縄」は、

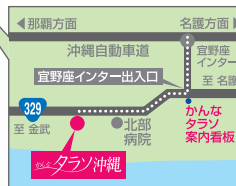
その東海岸沿いの浜那にあり、

自然に恵まれた、美しい環境の中にあります。



2003.12
OPEN

宜野座村
ぎのざ



那覇空港から

- 車で約60分 (沖縄自動車道利用)
●高速バス (111番) で約60分
宜野座インター下車、
車で金武方向に3分

<http://www.kanna-thalasso-okinawa.co.jp>



株式会社 共立メンテナンス

〒101-8621 東京都千代田区外神田2-18-8

TEL : 03-5295-7777 (代表) FAX : 03-5295-2056

ホームページ <http://www.kyoritsugroup.co.jp>

R100
古紙配合率100%再生紙を使用